

**製品名: SNAI1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86416**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:29 kDa; Observed MW:29 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SNAI1
別名	SNA; SNAH; SNAIL; SLUGH2; SNAIL1; dJ710H13.1
遺伝子 ID	6615
SwissProt ID	O95863
免疫原	ヒト SNAI1 の組み換えタンパク質

**背景**

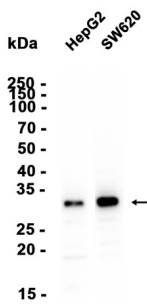
ショウジョウバエ胚性タンパク質 snail は、ジンクフィンガー転写抑制因子であり、中胚葉における外胚葉遺伝子の発現を抑制する。

この遺伝子によってコードされる核タンパク質は、ショウジョウバエ snail タンパク質と構造的に類似しており、発生中の胚における中胚葉形成に重要であると考えられている。類似したプロセスを受けた擬遺伝子の少なくとも2つのバリエントが、2番染色体上に見つかっている。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



SNAI1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2、SW620 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。